

八幡の子

佐伯市立 八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成

令和5年1月20日発行 文責 校長 小嶋眞二

2023年スタート

令和5年、2023年がスタートしました。

コロナ禍という厳しい状況が続く中で、新しい年を迎えました。今年は、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの感染防止を図りながら、小学校生活を送らなければなりません。

子どもたちが、安全で楽しく、毎日を過ごせるよう、教職員一同、教育活動に取り組みたいと考えています。今年も小学校へのご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

ご家庭でも、感染防止を図ってください。

3学期始業式

1月10日、令和4年度3学期始業式が体育館で行なわれました。

校長先生のお話では、「3学期は短い期間で、3学期に学ぶことと1年間の復習をしなければいけない学期です。運動や学習にしっかり取り組んでほしいです。」と話しました。

また、今年はどうなってほしいという意味を込めた漢字として「明」を示し、「明るい1年になってほしい」と話し、また、「明」は「明ける」とも読み、「戦争が終わって平和な世界になってほしい」「コロナが収束して健康な生活を取り戻してほしい」とも話しました。

次に学年代表の発表では、1年生の歳納さんが冬休みの思い出と、3学期にがんばりたいことを発表しました。



避難訓練

1月17日、地震が発生し職員室で火災が起きたという想定での避難訓練を行いました。今回は、いつ訓練をするのかを事前に子どもたちには知らせずに実施しました。

中休み、地震発生を放送で知らせました。その後、放送で避難開始を告げました。

避難開始の放送から、全校児童が自分の居た場所から校舎前の駐車場へ避難するまでに2分42秒かかりました。

避難の様子を振り返らせ、どのような状況でも安全に避難ができるよう注意しました。



NIE 研究授業：4年生

1月18日、新聞を活用した NIE の研究授業を4年生で行いました。

学習内容は国語科で身の回りの便利について調べてわかったことを発表することを目的とした学習です。

授業では、玄関先のスロープなどの写真を見ながら、また、関連した新聞記事を読みながら、人によってどんな便利さがあるのかを話し合っていました。

課題を引き受け、自分の考えをまとめ発表する子どもたちの姿が見られました。



児童会役員選挙(立ち会い演説会・選挙)

1月19日、児童会役員選挙が行われました。

まず、立候補者と応援者による立ち会い演説会が行われました。立候補者と応援者ともに、工夫された内容の発表で、聞き入ってしまいました。

次に、信任投票が行われました。投票者は3～6年の児童全員で、立候補者全員が信任されました。

- 会長 5年 渡邊 さん
- 副会長 5年 近藤 さん
- 4年 山下 さん
- 書記 5年 菅 さん
- 4年 吉田 さん

児童会行事等にしっかり取り組んでほしいです。



チャレンジタイム

体力向上を図るチャレンジタイムでの1月の内容は、「縄跳び」です。運動場に全校児童が縦割り班ごとに集まり、持久跳びなどの練習に取り組んでいます。

また、休み時間にはジャンピングボードを利用して、二重跳び等高度な技の練習をしています。



ジビエカレー

1月20日、給食にジビエカレーが出ました。ジビエですから、普段とは違った猪肉を使ったカレーです。

子どもたちに好評でした。

